

クリスマスリース の作り方 (1)

■クリスマスリースの意味は？

輪の形は「はじめも終わりもなく、永遠に続く神の愛」をあらわしたものだそうです。
緑の葉は常緑樹を使って「農作物の繁栄」を、赤い実は「太陽の炎」を、そしてリボンやベルは魔除けを表しています。

■クリスマスカラーはなぜ赤と緑なの？

赤はキリストが十字架に張り付けにされたときの「血液」を表し、緑は「永遠の命」を表していると言われています。

1



松ぼっくりは公園などで拾い集めたものです。
リボンや実も飾り付けに使います。



リースの骨組みは太めのものを、針金や葉を留めるものには細めのものを使います。
切断用のラジオペンチは小さいほうが小回りが利いて便利です。

2



段ボールにあらかじめコンパスで直径の円を描きましたリースの大きさを見ます。(あくまでも目安です)



自分の作りたい大きさに少しプラスしたところで切断します。針金は、ほどく時に勢いよく飛び出すので気を付けましょう。

3



好きな大きさに合わせて円を作ります。



細い針金でとめます。こんな時も小さいラジオペンチが活躍します。
針金で指を切らないように気を付けましょう。

4



長めに切ったクレストの葉を使います。

針金の骨組みに葉の向きをそろえて巻いていきます。
巻きながら、細い針金で上から固定します。針金が見えないように巻いていきましょう。

5



葉の付け根と先の間位に針金を巻き、上から次の枝をかぶせる感じでやると上手にできます。

太さはなるべく均等になるように作りましょう。針金で固定する位置によって葉がはみ出してしまう事がありますが、これも良い味付けになります。

赤い木の実はおナメント用。
ワイヤーが入ったものだと使いやすく便利です。

6



リボンを巻きつけていきます。
はみ出した葉が気になるようでしたら、その部分にリボンがくるように調整し、リボンで修正しましょう。

最後はかざり付けです。
好きなもので好きなようにかざるのが一番！
いろいろ挑戦して下さい。

クレストは乾燥に弱いので気を付けてください！

Howto. 

動画でもっとわかりやすく！
暮らしに関するHowto情報を動画で配信中。



How To 情報

コメリドットコム「HowTo情報」には、DIY情報、住まいや暮らしに役立つノウハウが満載です。

